

## 趣 意 書

ジョン万次郎は一介の漁師であったが、嵐で遭難し、無人島の鳥島に上陸後に捕鯨船ジョンハウランド号のホイットフィールド船長に救助されてから、波瀾に満ちた人生が始まった。

ホイットフィールド船長は万次郎を米国に連れ帰り、学校教育を授けた。英語はもとより航海術、測量術、捕鯨術など高度な技術を習得し、捕鯨船フランクリン号に乗組んで世界の海を巡り、欧米の文明を目にした。

帰国後、ペリー来航を契機に徳川幕府は、世界情勢に明るい万次郎を幕臣に取立て、米国との対応を果たした。また、万次郎が目にした欧米の姿は「漂異紀略」としてまとめられ、坂本龍馬や勝海舟らに多大な思想的影響を与えている。更に、ポーハタン号と共に日米修好通商条約調印のため米国に向かった威臨丸の事実上の船長として重責を果たした。

ジョン万次郎は日本の海を世界に繋げ、日米の懸け橋役となり、日本の夜明けである国際化や文明開化をはじめ開国に大きく貢献した。これらの偉業は、160数年経た今日でも日米双方から高く評価されている。特に、ホイットフィールド船長の出身地フェアヘーブンにおいては、ジョン万祭りが隔年で多くの参加者を得て13回も開催されるなど、米国でのジョン万次郎の崇敬の念は国境を越えて益々高くなっている。

また、困難や逆境を乗り越える不撓不屈の精神は「ジョン万スピリット」として、今を生きる我々にも引き継がれている。

日米友好親善がより一層強く求められている今日、国際交流の原点である「ジョン万次郎の偉業」の認知度を高め、日米繁栄の共有を更に深化させると共に、歴史的観光資源を通じて地域の活性化を図るため、NHK大河ドラマ化の実現を強く求めるものである。

平成24年12月22日

ジョン万次郎 NHK 大河ドラマ化実現高知県実行委員会

名誉会長 高 知 県 知 事 尾崎 正直



尾崎正直